

記入例

様式第1号（第8条関係）

令和●年●月●日

遠賀町長 様

申請団体等 所在地 遠賀町大字今古賀 513 番地
団体等の名称 ●●区
代表者氏名 ●● ●●

法人の場合は、記名押印してください。
法人以外でも、代表者自署しない場合は、記名
押印してください。

遠賀町認知症カフェ運営補助金交付申請書

令和●年度認知症カフェを実施しますので、遠賀町認知症カフェ運営費補助金交付要綱第8条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり交付申請します。

記

1 補助金申請額 運営費補助金： 53,000 円
初期費用補助金： 27,000 円
合計： 80,000 円

収支予算書を参考に、運営費の
支出ー収入 又は 5,000円×年間
実施回数 の低い方の金額

2 事業の完了予定日 令和●年 ●月 ●日

事業開始初年度のみ。
収支予算書の初期費用の
支出金額 又は 30,000円
の低い方の金額

3 添付書類

- (1) 遠賀町認知症カフェ実施計画書（様式第2号）
- (2) 遠賀町認知症カフェ事業収支予算書（様式第3号）

様式第2号（第8条関係）

遠賀町認知症カフェ実施計画書

(新規・変更)

運営主体	●●区
カフェ名称	おんがっぴーカフェ
開催場所	●●公民館（利用可能人数 20人）
開催日時	令和●年 ●月 ●日開始 全20回予定 （月 2回 第1、第3火曜日 実施予定）
運営スタッフ （1回あたり）	専門職 2名（職種：看護師、介護福祉士） その他 5名 計 7名
事業計画	
<p>(1) 年間スケジュール・実施内容等 5月●日（火）、5月●日（火）、・・・3月●日（火） いずれも13:00～15:00 ・毎回飲み物とお菓子を提供し、利用者が話しやすい空間を作る。 ・参加者でのおしゃべり、情報交換、相談 ・年2回 勉強会</p> <p>(2) 相談対応について 看護師、介護福祉士 でローテーションで参加、相談受付</p> <p>(3) 周知方法について チラシを区内回覧、福祉ネットワーク委員にチラシ配布、 施設ホームページ掲載、町内一覧表での周知</p> <p>(4) その他</p>	

様式第3号（第8条関係）

遠賀町認知症カフェ事業収支予算書

(新規)・変更)

カフェ名称 おんがっぴーカフェ

【収入】（補助金以外）

科目	本年度予算額（円）	内容
参加費	10,000	1人 100円 × 5人 × 20回
その他		
合計	① 10,000	

【支出】 運営費

科目	本年度予算額（円）	内容
謝金	6,000	講師謝金
旅費	18,000	スタッフ（ボランティア）交通費 3人×300円×20回
食糧費	20,000	お茶、お菓子代
需用費	8,000	コピー用紙、インク代、その他文具
役務費	1,000	切手代
使用料及び賃借料	10,000	公民館使用料、冷暖房 500円×20回
備品購入費		
その他		
合計	② 63,000	

【支出】 初期費用（開設初年度に限る）

科目	本年度予算額（円）	内容
備品	22,000	電気ケトル 6,000円 収納棚 10,000円 食器 6,000円
需用費	5,000	認知症参考書籍 5,000円
合計	③ 27,000	

運営費補助金：②－① 又は 5,000円×年間実施回数 の低い方の金額

初期費用補助金：③又は30,000円の低い方の金額

記入例

様式第5号（第10条関係）

令和●年 ●月 ●日

遠賀町長 様

所在地 遠賀町大字今古賀 513 番地

団体等の名称 ●●区

代表者氏名 ●● ●●

印

押印してください

遠賀町認知症カフェ運営補助金概算払請求書

令和●年 ●月 ●日付第 ●号で交付決定された認知症カフェ運営補助金を、遠賀町認知症カフェ運営費補助金交付要綱第10条の規定により、下記のとおり概算請求します。

記

交付決定額 80,000 円

概算払請求額 80,000 円

振 込 先	金融機関名	●●銀行	店名	●●支店
	口座種別	普通・当座	口座番号	●●●●●●●● (7桁)
	フリガナ	●●ダイヒョウ ●● ●●		
	口座名義	●●代表 ●● ●●		

記入例

様式第8号（第12条関係）

令和●年 ●月 ●日

遠賀町長 様

申請団体等 所在地 遠賀町大字今古賀 513 番地
団体等の名称 ●●●区
代表者氏名 ●●● ●●● 印

法人の場合は、記名押印してください。
法人以外でも、代表者自署しない場合は、
記名押印してください。

遠賀町認知症カフェ運営補助金実績報告書

令和●年 ●月 ●日付第 ●号で交付決定された遠賀町認知症カフェ運営補助金に係る事業実績報告について、遠賀町認知症カフェ運営補助金交付要綱第12条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 認知症カフェ名称 おんがっぴーカフェ
- 2 補助金申請額 79,320 円
(運営費補助金+初期費用補助金)
- 3 事業の完了年月日 令和●年 ●月 ●日

収支決算書を参考に記入してください。

4 添付書類

- (1) 遠賀町認知症カフェ事業実施報告書（様式第9号）
- (2) 遠賀町認知症カフェ事業収支決算書（様式第10号）

記入例

様式第9号（第12条関係）

遠賀町認知症カフェ実施報告書

カフェ名称 おんがっぴーカフェ 開催場所 ●●公民館

開催番号	開催日	実施時間 (~)	実施内容	参加者数 (人)	スタッフ (人)	ボランティア (人)	特記事項
1	5/10	13 : 00 ~ 15 : 00	茶話、相談	5	5	2	家族の参加が多かった
2			茶話、相談、歌				家族同士での話が盛り上がった
3			茶話、相談、体操				顔なじみになり、楽しみにされている様子
4			勉強会 テーマ:認知症の方への声掛けの仕方 講師:●●施設職員				認知症の方との接し方の参考となり好評だった
5							病院受診についての相談が1件あった
6							介護保険サービスについての相談が1件あった
7							
8							
9							
10							
11							
12							

特記すべきことや資料等がある時は添付をお願いします。

枠が足りない場合はコピーして記入してください。

様式第10号（第12条関係）

遠賀町認知症カフェ事業収支決算書

カフェ名称 おんがっぴーカフェ 年間実施回数 20回

【収入】（補助金以外）

科目	本年度決算額（円）	内容
参加費	7,200	1人 100円 × 72回
その他		
合計	① 7,200	

【支出】運営費

科目	本年度決算額（円）	内容
謝金	4,000	勉強会講師謝金 2,000円×2回
旅費	18,000	スタッフ（ボランティア）交通費 3人×300円×20回
食糧費	22,500	お茶、お菓子代
需用費	5,800	コピー用紙、インク代、その他文具
役務費	840	切手代
使用料及び賃借料	10,000	公民館使用料、冷暖房 500円×20回
備品購入費		
その他		
合計	② 61,140	

【支出】初期費用（開設初年度に限る）

科目	本年度決算額（円）	内容
備品	21,700	電気ケトル 5,800円 収納棚 11,100円 食器 4,800円
需用費	3,680	認知症参考書籍 3,680円
合計	③ 25,380	

運営費補助金：②－① 又は $5,000円 \times \text{年間実施回数}$ の低い方の金額

初期費用補助金：③又は30,000円の低い方の金額

記入例

様式第12号（第14条関係）

令和●年 ●月 ●日

遠賀町長 様

申請団体等 所在地 遠賀町大字今古賀 513 番地
団体等の名称 ●●区
代表者氏名 ●● ●● 印

押印してください

遠賀町認知症カフェ運営費補助金請求書（精算書）

令和●年 ●月 ●日付第 ●号で確定を受けた遠賀町認知症カフェ運営費補助金について、遠賀町認知症カフェ運営費補助金交付要綱第 14 条の規定により、下記のとおり請求（精算）します。

記

1 補助金確定額 79,320 円
2 補助金概算払済額 80,000 円
3 請求額（精算額） -680 円

補助金確定額－補助金概算払済額

振 込 先	金融機関名		店名	
	口座種別	普通・当座	口座番号	
	刀ガナ			
	口座名義			

この額がマイナスになる時は返還が必要ですので、役場が送付する納付書で返還をお願いします。（下欄の振込先の記入は不要）
この額がプラスになる時は追加で補助金を支払いますので、振込先の欄に記入をお願いします。